【育成就労制度の施行まで約 140 日】AI エージェント「SHAI」搭載、外国人材の毎日の記録から技能実習の書類作成までを一元化するクラウド「エンプコム」提供開始

他社システムからの乗り換えは、書類の入ったフォルダを選ぶだけ。出退勤・日誌の共有と公式様式への自動入力で、監理団体と受入れ企業の確認の往復を減らす

株式会社 RMJ（所在地：神奈川県藤沢市、代表者：伊東　勝）は、2026 年 11 月 11 日、外国人材の体調チェック、出退勤、日誌、書類作成を一元化するクラウドサービス「エンプコム」の提供を開始しました。今お使いのシステムからの乗り換えは、書類の入ったフォルダを選ぶだけで始められます。

エンプコムは、現場で毎日つける出退勤と技能実習日誌を、監理団体と受入れ企業が役割ごとに確認し、そのまま書類作成につなげるサービスです。AI エージェント「SHAI（シャイ）」が、書類の不足項目の確認や制度資料の検索を支援。記録の回収、転記、問い合わせにかかる負担を減らし、担当者が外国人材への声かけや支援に時間を使える環境を目指します。

サービス詳細・デモのお申し込み：https://lp.empcom.jp/



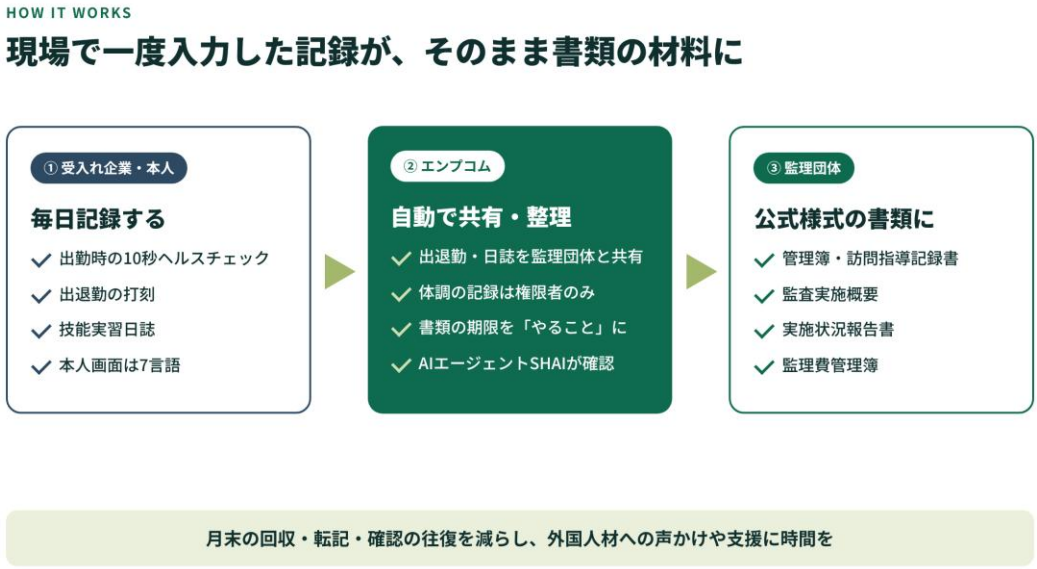
画像：エンプコムのメインビジュアル

開発の背景：同じ記録を、何度も集め直さないために

外国人材の受入れ業務では、日々の出退勤や実習日誌の管理に加え、監理団体への情報共有、訪問指導・監査に関する書類作成など、さまざまな確認作業が発生します。

記録が紙やExcel、メールなどに分かれていると、現場で一度入力した情報を、月末に集め直し、別の様式へ転記する手間が生まれます。また、外国人本人が体調や困りごとを伝える際には、言葉の違いが障壁になることもあります。

エンプコムは、こうした「現場の記録」と「管理・書類業務」の分断に着目。毎日の記録をそのまま次の業務に使える仕組みと、多言語で利用できる本人画面を組み合わせました。



画像：現場で入力した記録が、監理団体の書類の材料になる流れ

エンプコムの主な特長

1. 出勤時の10秒チェックから、日々の声かけにつなげる

本人のスマートフォン、または現場に設置した共有タブレットで、10秒ヘルスチェックと出退勤の記録を行えます。

担当者は、当日の現場ボードで出勤・退勤・チェックの状況を一覧で確認。「注意」が表示された人への声かけ、休憩、水分補給などの対応も記録できます。暑い日の現場でも、体調の変化にその日のうちに気づき、声かけや休憩につなげられます。

※ヘルスチェックは、カメラ映像からの推定値を用いた参考情報です。熱中症などの病気の診断・治療・予防を目的としたものではなく、医療機器ではありません。「注意」の判定基準は現在検証中です。体調が悪い場合は結果にかかわらず休ませ、必要に応じて医療機関へ相談してください。

2. 監理団体と受入れ企業の、確認の往復を減らす

技能実習では、受入れ企業が入力した出退勤と技能実習日誌を、監理団体と受入れ企業が役割ごとに確認できます。メール・FAX・電話での確認や、記録の送り直しを減らします。10 秒ヘルスチェックの結果は、権限のある担当者だけが見られます。

監理団体が企業ごとに必要な書類を設定すると、企業側の画面に期限付きの「やること」として表示。提出が必要な書類と対応状況を、双方で把握しやすくします。

3. 日誌や出退勤の記録から、公式様式の書類作成を支援

日誌、出退勤、前月の回答などをもとに、外国人技能実習機構の公式様式へ情報を自動入力します。

管理簿、訪問指導記録書、監査実施概要、実施状況報告書、監理費管理簿などの作成に対応。不足する項目は AI エージェント「SHAI」が一問ずつ確認し、担当者が内容を確かめながら書類を整えられます。

4. AI「SHAI」が、書類の確認と調べものをサポート

SHAI は、書類作成だけでなく、登録された制度資料に基づく質問への回答、認定通知書 PDF からの登録候補の作成、未確認の日誌や打刻記録の検索などを支援します。

団体内のよくある質問や操作手順を登録することで、新しい担当者が業務を進める際にも活用できます。

回答・検索は利用者の権限の範囲内で行います。AI の回答や書類の下書きは、担当者が確認したうえで使用する設計です。



画像：AI エージェント「SHAI」が訪問指導記録書の不足欄を確認する画面

5. 7 言語の本人画面と、母国語チャット

外国人本人の画面は、日本語、英語、ベトナム語、インドネシア語、フィリピン語、クメール語、ミャンマー語の 7 言語に対応しています。

有料オプションの「母国語チャット」では、外国人本人は母国語、担当者は日本語のままやりとりできます。日々の体調や困りごとを伝えやすくし、現場でのコミュニケーションを支援します。

2027 年 4 月の育成就労制度への移行準備にも対応

2027 年 4 月 1 日の育成就労制度の施行に向け、監理支援機関・実施者・対象者それぞれの準備状況を管理できます。

未着手、対応中、確認待ちといった進捗に加え、許可申請台帳や、申請案件ごとの下書き・添付・確認・提出・補正・結果を一元管理。制度に関する疑問は、登録された資料をもとに SHAI へ質問できます。

日々の業務と育成就労への移行準備を同じ画面で把握し、担当者間の情報共有を支えます。



画像：育成就労制度への移行準備の管理画面

他社システムからの乗り換えも、フォルダを選ぶだけ

2027 年 4 月の育成就労制度の施行は、監理団体や受入れ企業にとって、これまでのシステムや台帳を見直すきっかけにもなります。エンプコムは、今お使いのシステムから無理なく移れるよう、データの移行にかかる手間を抑えました。

・フォルダを選ぶだけで取り込み：今お使いの書類が入ったいちばん上のフォルダを選ぶと、中から必要な書類を自動で探して読み取ります。

・原本と見比べてから登録：読み取った内容は、担当者が原本と見比べて確かめてから登録します。

・今のシステムと並行して試せる無料期間：切り替え前に、実際の業務で使い勝手を確かめられます。



画像：他社システムからの乗り換えの流れ

料金・導入について

料金は、受入れ人数と利用する機能に応じて個別にご案内します。

今お使いのシステムと並行して試せる無料期間を設けています。切り替え前に、実際の業務で使い勝手を確かめてください。

オンラインデモでは、実際の画面をお見せしながら、現在の業務に合わせた使い方をご案内します。資料請求のみのお問い合わせも受け付けています。

サービス詳細・デモ・資料請求
https://lp.empcom.jp/

会社概要

会社名：株式会社 RMJ
所在地：神奈川県藤沢市
代表者：伊東　勝
事業領域：医療機関・企業向け AI システム開発
コーポレートサイト：https://rm-j.com/